

ダ
ル
ク
フ
ォ
ー
ラ
ム

後
援

空



香川ダルク フォーラム

テーマ「つなぐ」のお誘い

香川ダルクは、地域の皆様に支えられながら、今年で「5周年」を迎えました。

この度、香川県より「平成28年度 香川県地域自殺対策強化事業」の補助を受け、「自殺予防・薬物依存症からの回復」を目的としたフォーラムを開催いたします。

今回のフォーラムでは、「つなぐ」と題して「依存症」という「病気」や「自殺問題」において、メッセージを伝える事の意味を、そしてメッセージをつなぐ事の意味を、地域の皆様と共に考え、相互に理解を深める機会にしたいと考えております。

皆様、お誘い合わせの上ふるってご参加ください。

日時：平成28年12月3日(土)

PM 1:30 ~ PM 5:00 (PM1:00 開場)

場所：かがわ総合リハビリテーション 福祉センター (2F大会議室)

住所：高松市田村町 1114 番地

参加費 無料

アクセス



かがわ総合リハビリテーションセンター

高松自動車道

- ・高松中央ICから(徳島方面)車で約15分
- ・高松西ICから(愛媛方面)車で約10分

* 駐車場あり(無料)

バスでお越しの方

高松駅・瓦町駅乗り場より、日生ニュータウン行き or 香川中央高校行きに乗車。

養護学校前バス停下車、約300m

主なフォーラムのプログラム

- ・講師講演
- ・仲間の話、家族の話
- ・講師によるパネルディスカッション



講師紹介



藍里病院 副院長 精神科医 吉田 精次 氏

昭和56年、徳島大学医学部卒。平成13年から、アルコール依存症治療を開始。刑務所における薬物離脱教育を6年間担当。平成19年からギャンブル依存症の治療も開始。現在は、依存症全般を専門として治療にあたっている。依存症問題に悩む家族のための強力な援助プログラムであるCRAFT(クラブト)を全国に広める活動を行っている。アルコール問題の一次予防として、徳島ダルクのメンバーと共に「アルコール・ドラッグ乱用防止教育」の出前授業を行っている。



熊本ダルク 施設長 田邊 忠司 氏

大阪府出身、平成12年より福岡県の北九州ダルクでスタッフを経験。平成15年に熊本ダルクを設立。平成23年に日本福祉大学を卒業。平成23年に社会福祉士、平成24年に精神保健福祉士の資格を取得。平成22年に指定相談支援事業所を開設。平成27年に地域活動支援センターを開設。



岐阜ダルク 施設長 遠山 香 氏

昭和39年生まれ。高校進学と同時に薬物依存に陥る。20歳で結婚、二児の母となり10年間薬が止まるも、30歳で再使用が始まり離婚・逮捕・自殺未遂・・・生きることがどうにもならなくなる。35歳でダルクと出会い回復が始まった。名古屋ダルクで研修を受け、ダルク設立のため岐阜県内を奔走。平成17年岐阜ダルク代表となる。平成21年NPO法人岐阜ダルク設立。平成24年岐阜ダルク女性ハウス設立。

主催：香川ダルク

お問合せ：080-3994-4173 (香川ダルク代表 村上)



このフォーラムは、平成28年度香川県地域自殺対策強化事業の補助を受けて実施しています。